

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 1 日

Table with columns: 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Content includes 'LED防犯灯現物支給事業', '新規/継続', '単独/補助', '所属課', '生活安全課', '期間限定複数年', '防犯対策事業'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要, ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Content includes '各地区で管理している既存防犯灯約3,600基について...' and '地区計画申請受付(交換計画書取りまとめ)...'.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns: ①手段, ④活動指標, ②対象, ⑤対象指標, ③意図, ⑥成果指標. Includes data for '地区計画申請受付', '行政区の防犯灯', and 'LED防犯灯へ交換' with values for 26-30 years.

(3) 投入量(事業費)の推移

Table showing input amounts for 26-30 years. Columns include 国庫支出金, 県支出金, 地方債, 使用料・手数料, その他, 一般財源, 事業費計(A), 正規職員従事人数, 人件費, トータルコスト(A)+(B).

Table comparing 27年度事業費実績 and 28年度事業費予算. Includes '16 原材料費' with values 4,361 and 4,450.

Table for (4) 当該年度の実施内容. Columns: 28年度の事業内容, 29年度の事業内容, 30年度の事業内容. Content includes '市内電気製造事業所からLED防犯灯を購入し...'.

事務事業名	LED防犯灯現物支給事業	事務事業No.	40202000950	所属課	生活安全課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？

東日本大震災以降、電気料の高騰により地区管理防犯灯の負担が大きくなっていった。またLED防犯灯の自治体導入事例も増えてきたことから、より経費が掛からない方法で平成26年から検討を始め電気事業者や電気工業等打合せを重ね、市内電気製造事業所の活性化、地球温暖化に係る温室効果ガス抑止のため平成27年度から開始した。

(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？

LEDへ交換したら明るくなった。また電気代が安くなった。
写真検収報告書の写真量が多いなど

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	市内電気製造事業所から灯具を購入することで、地元事業所の活性化と地区防犯灯のLED化、地球温暖化抑止を合わせて友好的なまちづくりを目指す政策体制に結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	市民の安全を図る防犯灯に対してLED灯具を配布をすることは、地区の電気量削減と環境へ配慮しており妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	地区の予算（工事費等）が掛かってきてしまうため、一度に配布することはできないため、これ以上の向上余地はない
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	期間を決めての事業であり廃止・休止はできない
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input type="checkbox"/> 余地がない	類似事業はないため統廃合・連携はない
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない	LED防犯灯灯具を購入するのみであるため、削減すると地区で交換するための灯具を支給できなくなるため削減できない。また期間的投入であり、最小限の人件費である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	地区が主体となり交換計画し工事を行っている。市はLED灯具の購入と既存防犯灯の処分を行っており受益者負担は公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																								
①目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成27年度からの新規事業であり、準備検討に多くの時間をかけてしまった。そのため区長に依頼が7月と遅くなり、LED灯具（10月1回目配布）も少しずつ遅れ、補正もあり追加で1月に配布し、地区では工事期間が短くなってしまった。 次年度から速やかに実施できるよう平成28年3月15日の区長文書にて平成28年度のLED交換計画提出を依頼した。																								
②有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
③効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																									
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上			○	維持			×	低下			×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上			○																						
	維持			×																						
	低下			×																						
(6) 事務事業優先度評価結果																										
成果優先度評価結果		-																								
コスト削減優先度評価結果		-																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） B：継続（改革改善を行う）	<input type="checkbox"/> C：終了、廃止、休止 D：2次評価へ提出